

つくも保育園だより

平成31年 2月号



まだまだ寒い日が続きますね。先月はインフルエンザが流行し、感染拡大防止のため誕生会の延期、合同保育をしないなどご迷惑をおかけいたしました。だいぶ落ち着いてきましたが、予防の為、園とご家庭共々「手洗い・うがい」の実施をすすめていきましょう。

子ども達は、室内遊びが多くなっても元気・元気。雪遊びがない時は、廃材を使って工作遊びやごっこ遊びを楽しんでいるようです。豊かな発想力と、イメージした物を作りあげる楽しさなど、子ども達の力になるよう関わっていきたく思います。

進級や進学まであと二か月。不安な点、わからないことなどありましたら気軽に職員へ声をかけて下さい。みんなで元気に春を迎えることが出来るよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。

園長 志鎌崇浩

2月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
					1 節分・豆まき ひよこ・はと組 懇談会	2
3	4	5 おはなし会	6	7 ぱんだ組 個人面談 (~13日)	8	9
10	11 建国記念日 ~身体測定	12 保育実習生 (3名 ~26日)	13	14	15	16
17 給食センター見学 (きりん組)	18	19	20 きりんランド	21 災害訓練	22 誕生会	23 大掃除 入園説明会
24	25	26	27 三小見学 (きりん組)	28		



<3月の行事予定>

- ・3月 1日(金) ひなまつり誕生会
- ・3月23日(土) 修了式
- ・3月26日(火) お別れ会



☆3月23日(土)は修了式です。当日は修了児とご両親のみの参加となります。また、在園児を代表してぱんだ組が参加します。なお、土曜保育につきましては、どうしても都合のつかない方に限り事務室までご相談下さい。ご協力をお願いいたします。

2月の園目標
(0.1.2歳児)・寒さに負けず、元気に冬の遊びを楽しむ。
(3.4.5歳児)・友達と関わりながら、好きな遊びを楽しむ。

2月の歌『つぼみ』

1. つぼみのなかで おはながねんね
まだまださむい しずかにねんね
2. うれしいはるが もうすぐくるよ
それまでねんね しずかにねんね



クラスより



ほし

園庭や垣根に積もる雪を眺めながら「ゆきゆきやこんこ」と歌って冬の景色に親しんでいる子ども達。担任がお部屋に雪だるまを持ってくると「これなに?」「面白そう!」というように近寄る子もいれば、「なんだか怖いな...」と保育者の側でじっと観察する子もいました。握ると水になって溶ける不思議さを何度も確かめるように雪を触ったり、雪の冷たさにびっくりしている表情を見せたりして、一人ひとりが雪の感触を楽しんでいるようでした。

今月も天候や子ども達の体調に配慮しながら、引き続き園庭での雪遊びを行なっていきたくと思ひます。また、こまめに換気や湿度調整をして室内環境を整え、ご家庭と連携して健康的に過ごせるようにしていきたいと思ひます。



つき

窓から見える雪を指さし、嬉しそうにしている子ども達。お部屋に雪を持ってくると驚き、興味を持ち始めた子が触って雪の冷たさや感触を楽しみました。次は園庭に出て雪遊びを楽しみたいと思ひます。

日々の遊びの中では、子ども同士の関わりが増えています。泣いている子の側にいき、心配そうに顔をのぞき込んだり、頭をなでたり、優しい気持ちが育ってきている姿が見られます。今月も子ども同士のやり取りを見守りながら気持ちを代弁したり、仲立ちをしたりなど、関わりを大切にしていきたいと思います。



はと組

窓の外を眺めながら「ゆきやこんこ」と歌い、雪遊びを楽しみにしていた子ども達。ウエアに着替えて園庭へ... 柔らかい雪の上を歩いたり、絵本に出てくる雪だるまを保育者と一緒に作ったり、寒さや冷たさも気にすることなく雪遊びをしました。室内遊びでは、「かして」「いまつかってるの」など、自分の気持ちを言葉にして伝えようとする姿が見られるようになってきました。伝えたい気持ちを受け止めながら、保育者が一緒に言葉を添えたり、代弁したりして、自分の気持ちを伝える経験を重ねていけるようにし、友達とのやり取りを楽しめるようにしていきたいと思ひます。



りす組

雪遊びをすることを喜び、保育者と一緒にスキーウエアの着脱や片付けなどを頑張っている子ども達。さりげなく手伝ってもらいながらでできるようになってきたことが自信になっているようです。今月も引き続き、雪の感触を十分に味わいながらたくさん体を動かして雪遊びを楽しんだり、身の回りのことを自分でしようとする気持ちを大切に、できた喜びや満足感を味わったりしていきたいと思ひます。また、室内遊びをする中で、自分の思いを安心して伝えようとしながら、友達と一緒に好きな遊びを楽しんでいきたいと思ひます。



うさぎ組

当番活動を始めました。お弁当を並べたり、みんなの前に出て食事のあいさつをしたりと、少し緊張しながらも張り切って取り組んでいる子ども達です。一人一人の頑張りを大いに認めながら、自信へとつなげていきたいと思ひます。

今月も天候を見ながら雪遊びを存分に楽しんでいきたいと思ひます。また、カードゲームなどルールのある遊びも、友達と誘い合っって楽しむ姿が見られるようになってきたので、子ども同士のやり取りを見守りながら必要に合わせて仲立ちとなり、ルールを守って遊ぶ楽しさを味わっていきたくと思ひます。



ぱんだ組

体を動かして遊ぶことを楽しんでいる子ども達。チャレンジカードを使って縄跳び、跳び箱、鉄棒に挑戦する姿があります。初めは苦手意識があった子も、できるようになったことをカードを見て確認できることで満足感を味わい、少しずつ自信へと繋がっているようです。ゴツゴツと小さな目標をクリアしていくことで、大きな目標にもチャレンジできるようになることを伝えていけたらと思ひます。

戸外に雪遊びに出かけると、「大きな雪だるま作るぞ!」「僕のそり速いよ!」など雪遊びを存分に楽しむ姿があります。うさぎ組の時には保育者に手伝ってもらっていたスキーウエアの着脱も、一人でスムーズに準備や後始末ができるようになってきました。今月も天気の良い日には戸外に出かけ、雪の変化や季節を感じながら遊んでいきたいと思ひます。



きりん組

こま回しやけん玉、縄跳びなどに挑戦し、「できるようになりたい!」「もっと上手になりたい!」とくり返し練習に励んでいます。友達の頑張っている姿も刺激となり、諦めずにやってみようという気持ちも出てきました。また、曜日ごとに運動遊びやひらがな練習をする日を決めて取り組んでいます。徐々に月日や曜日の感覚も身につけてきています。今後、行事に向けてのカレンダーを作ることで見通しをもち、期待を高めて活動に取り組んでいけるようにしていきたいと思ひます。

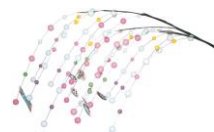
今月は給食センターや第三小学校の見学、きりんランド(他のクラスを招待してお楽しみ会)など、様々な行事があります。子ども達と話し合いの場を多く設け、保育園のお友達への感謝の表し方や、進学に向けてイメージを皆で共有し、期待を高めていきたいと思ひます。

つくも保育園

〒990-0051 山形市銅町2-19-1 ☎622-7623
http://www.yamagatashishakyo.or.jp/

今年もホールに大きなだんご木が飾られています。子ども達に伝えたい山形の伝統行事の一つとして、一年の健康と豊作を願い「だんごさし」を行いました。今年も、鈴川にある、山形市社会福祉協議会が経営主体となっているグループホームのおじいちゃん、おばあちゃんをお誘いしました。当日は、4名の方が来園して下さり、だんご粉をこねたり、食紅で色付けしたりする作業を一緒に行いました。出来上がっただんごを水木にさすと、「きれいだね!」と色鮮やかなだんご木を見上げてとっても嬉しそうなお子もたちでした。「子ども達、めんごいなあ~」とお膝に抱っこしてもらおうなど、たくさん可愛がっていただきました。

これからも伝統行事を体験することや、いつも見守って下さっている地域の方々、高齢者の方々との交流を大切にしていきたいと思ひます。



~お知らせ~

2月5日より、大石万里香保育士が育休明けで復帰いたします。